

第34回天草環境会議

子供たちにつなぐ天草の海山

テーマ 『がんばろう熊本・天草、守ろう天草の自然・文化』

日時 2017年7月8日(土) 13:00~17:30
9日(日) 9:00~12:00

場所 苓北町コミュニティセンター
天草郡苓北町志岐1230-1

参加費 1,000円



ハラビロトンボ

羽化しているトンボを見つけたら、そばにオスとメスがいました。シオカラトンボに似ていますが、一回り小さく、腹部が幅広いのが特徴です。全国的に数を減らしています。

苓北町上津深江の休耕田



主催 天草環境会議実行委員会「はえん風」

共催 熊本学園大学水俣学研究センター

企画協力 一橋大学自然資源経済論プロジェクト

一日目

開会の挨拶 代表 熊本学園大学 花田 昌宣

第1部 産業廃棄物処理から守る安心・安全の生活

- 1 脱石炭化する世界に逆行する日本
——インドネシアにおける日本による石炭火電開発問題を中心に——
一橋大学 山下 英俊
- 2 日本における産業廃棄物処理の現状と課題—安易な石炭灰のリサイクルを考える
熊本学園大学 中地 重晴

第2部 各地からの報告

- 1 産業廃棄物処理場化する天草の現状
 - (1) 御所浦における製鋼スラグによる埋め立て問題
 - ① 製鋼スラグ問題点
熊本学園大学 中地 重晴
 - ② 御所浦町の現地調査からの報告
天草の自然を護る会 野口 昭信
 - (2) 苓北火電の石炭灰による埋め立て問題
 - ① 苓北火電における石炭灰（産業廃棄物）が商品化される経過
苓北火電に反対する町民の会 塚田 達
 - ② 天草各地に広がった埋め立ての現場写真
天草の自然を護る会 野口 昭信
- 2 熊本地震から企業体質を見る・・・阿蘇からの報告
南阿蘇村立野区前区長 山内 博史

海の幸いっぱい「星空野外パーティー」
場 所 町民の会事務所前広場
時 間 18時30分～
会 費 3000円

二日目

第3部 水俣条約にともなう問題点—水俣の現状から—

水俣の暮らしを守る・みんなの会 山下善寛

第4部 井戸端会議 ぱーと 2

- (1) 相次ぐ石炭火力発電所の増設計画
広島県芸南地区火電阻止連絡協議会 松田 宏明
- (2) 「老朽化する苓北火電と石炭火電の増設計画」をテーマに井戸端会議

事務局からの連絡

閉会の挨拶

皆さんへ

今、天草は、御所浦を中心にジオパークへの登録が認められ、崎津集落を世界遺産へと手を上げているなど、天草の良さをアピールし観光へ力を入れてきて、あらたな地域興しが始まっています。

しかし、その裏では、過疎地に目を付けた産業廃棄物の処理が問題化して島内各地で見ると…

一つは、苓北火電から出る産業廃棄物である石炭灰を「エコアッシュ」という埋め立て用の製品に替えて、天草各地へ販売していることから、地域の人たちから安全性に対する不安の声が上がっています。

二つ目は、御所浦町の採石場の穴埋めに八代港の浚渫土と製鋼スラグで埋め立てられている事実があります。そもそも採石そのものが自然破壊であるにもかかわらず事業は続けられています。

三つ目は、大矢野地域では、製鋼スラグによる埋め立てに地域の人たちが反対をしている事案があります。

ところが、詳細についてはなかなか表に出てこないのが現状です。

エコアッシュでいえば、地域の人たちがエコアッシュ等の埋め立てに対して不安感をもっているが、何が問題なのかがわからず、地域の話しが纏まらないうちに埋め立てが始まる・・・ますます不安感が高まり、地主に対し不信感が強まり、地域の融和が壊れている現状等もあります。

このため、今回の天草環境会議は、産業廃棄物の処理問題に焦点をあてた会議にしたいと考えています。

皆さんの有意義な論議をお願いいたします。

事務局一同

連絡先

苓北火電建設に反対する町民の会

天草郡苓北町志岐浜ノ町

☎ 0969-35-2314

熊本学園大学水俣学研究センター

☎ 096-364-8913

田尻法律事務所

☎ 096-366-3318

皆さんへ

今、天草は、御所浦を中心にジオパークへの登録が認められ、崎津集落を世界遺産へと手を上げている中で、天草の良さをアピールし観光へ力を入れてきて、地域興しが始まっています。

しかし、その裏では、各地で産業廃棄物の処理が問題化しています。

島内で見ると・・・

一つは、苓北火電から出る産業廃棄物である石炭灰を「エコアッシュ」という埋め立て用の製品に替えて、天草各地へ販売していることから、地域の人たちから安全性に対する不安の声が上がっています。

二つ目は、御所浦町の採石場の穴埋めに八代港の浚渫土と製鋼スラグで埋め立てられている事実があります。そもそも採石そのものが自然破壊であるにもかかわらず事業は続けられています。

三つ目は、大矢野地域では、製鋼スラグによる埋め立てに地域の人たちが反対をしている事案があります。

ところが、詳細についてはなかなか表に出てこないのが現状です。

エコアッシュでいえば、地域の人たちがエコアッシュ等の埋め立てに対して不安感をもっているが、何が問題なのかがわからず、地域の話しが纏まらないうちに埋め立てが始まる・・・ますます不安感が高まり、地主に対し不信感が強まり、地域の融和が壊れている現状等もあります。

このため、今回の天草環境会議は、産業廃棄物の処理問題に焦点をあてた会議にしたいと考えています。

皆さんの有意義な論議をお願いいたします。

事務局一同